



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 R.I. 会長  
ホルガー・クナーウRotary  
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長方針 「美しく行動しよう」

スローガン 「他人の意見を尊重しよう！」

名古屋名駅ロータリークラブ  
承認：1991年4月17日  
例会日：水曜日 12:30～  
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：山本裕三  
副 会 長：寛 正紀  
幹 事：加藤友康  
クラブ会報：田中敏晶

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

## 第1344回例会

2020-21年度 初例会  
山本新会長のもと、30年目の年度がスタート！2020年7月1日(水)  
(令和2年)曇 No. 1

□ 司会 広井幹康 会場運営副委員長

□ 出席報告 会員総数83名(免除者15名)  
義務者出席58名 免除者出席9名 総数67名  
出席率87.01%

## バッジ伝達式

西川前会長から山本新会長に、早川前幹事から加藤友康新幹事にバッジが伝達されました。続いて、山本新会長から西川前会長へ前会長章が、加藤新幹事から早川前幹事へ前幹事章が手渡されました。



## 会長あいさつ

山本裕三会長

本年度会長職を引き受けさせて頂きました山本です。1年間、皆さん方の絶大なご協力の程、宜しく願い申し上げます。

今日は、会長方針というより、現状のロータリーを皆さん方にお伝えしたいと考えております。

私は会長エレクトの研修会で、2月まではR.I. 会長方針や岡部さんのガバナー方針など色々な講習

を受けていたのですが、2月になった瞬間にすべてがなしになりました。コロナが終わるまではロータリーとしての活動は一切やめて頂きたい、皆さん方の事業を守るため、家族を守るために全精力をつぎ込んでくれ、と急に方針が変わりました。

神野さんがやろうとしていたWFFも中止。ガバナー訪問、ガバナー補佐訪問は毎回大名行列で入場していたのですがそれもやっちゃいけない。10月の地区大会も中止。挙句の果てには2月のIMも中止、というふうにロータリーは変わってきています。例会も開いちゃいけない、何もやっちゃいけない、コロナという名前が出ると水戸黄門の印籠みたいなもので、すべてが中止、中止、中止というふうになっています。

それが現在まで続いている訳ですが、西川直前会長の苦渋の選択で、昨年度の最後に、食事なしの短縮例会という方式で2回例会を開いて頂いて、ようやく風穴を開けて頂きました。西川直前会長の決断に対して感謝申し上げます。

それでは、こうした状況の中で、今年度どのようにロータリーの活動をやろうか、ということ、今年度の理事の方々と色々検討しておりますが、正直な話、まだ何の結論も出ないし、何の方針も出せないというのが現状です。

このままこの形式の例会を続けることが本当にいいのかどうか、私は疑問に感じております。食事

## &lt; 例会開催予定 &gt;

◇第1345回 7月8日(水) 短縮例会(食事なし)  
退会式 仲西恭一さん  
「ロータリーの友・ガバナー月信」7月号の紹介  
第1回クラブフォーラム「5大奉仕委員長 抱負」①  
クラブ奉仕 寛 正紀委員長 社会奉仕 高田統夫委員長

◇第1346回 7月15日(水) 短縮例会(食事なし)  
第1回クラブフォーラム「5大奉仕委員長 抱負」②  
職業奉仕 早川敏江委員長 国際奉仕 大西和彦委員長  
青少年奉仕 長谷川徹委員長  
7月22日(水) 休会

も出さない、何も出さない、顔だけ出すけれど隣の人と話をしてもいけない、何もやっちゃいけない、という例会を続けていいのか、非常に疑問に思っている1人です。

ですから、現状の短縮例会は通常例会へ戻すための突破口であって、今後は少しずつ変えていきたいと私は考えております。当面、7月中はこのままの形で変えることは難しいですけれども、毎回毎回、例会の形を変更していきたいと思っています。

7月29日に本年度の理事会を開いて、加藤幹事、第副会長を中心に明確な方針を立てて頂きたいと思えます。実質的な活動は9月からになると思えます。9月からの10ヶ月で、例年の12ヶ月分の企画を立てて動きたいと考えております。

その間、何もやらない間に、皆さん方に変えられなかったとは思いますが、会費をご請求させて頂きました。ただ、会費を変更する場合は総会の決議が必要ですが、総会もまだ開けないような状態です。下期の会費については、西川さん年度の決算書が出た上で、理事会で検討して頂きたいと思えます。食事や会費などの件につきましては、また私の方からご説明させて頂きます。

現実問題として、皆さん方にまだクラブ計画書もお送りしていないですし、会員名簿も出来ていないのが現状です。今年度は9月までは場当たりのことになると思いますが、是非ともご理解頂きたいと思えます。

今は食事が出ないので、メンバーの親睦を深める意味で、受付で相談して、食事に行きましょう、どこどこで待ち合わせしましょう、ということもご自由になさって頂いて結構です。

短縮例会の期間中は、例会に出席して頂かなくてもオール出席となります。その間も会報などの形で皆さん方にご連絡・ご報告をさせて頂きます。

私はコロナがもう一度騒動になるとは思いません。ですから、9月以降は普通の例会を開催していきたいと考えております。

本年度、宜しく願い申し上げます。

#### □幹事報告 加藤友康幹事

- (1)第30期の期首会員総数は83名(内、出席義務者68名、休会者1名を含む出席免除者は15名)です。
- (2)本年度の名簿記載内容の確認メールをお送りしました。回答未了の方は至急ご連絡下さい。
- (3)7月のロータリーレートは1ドル107円です。
- (4)本日の配布物は、「新年度委員会配属表」、「7・8月のお知らせ」、「年間予定計画表」、「RI会員証」です。「RI会員証」の記載事項に間違いがある場合は、事務局へお申し出下さい。また、本年度の上期会費納入期限は、例年と異なり7月末ですので、7月末までに納入頂ければ結構です。
- (5)本年度のクラブ関連の主な行事予定
  - ①8月5日(水)までの例会は短縮例会にて開催を予定しており、お盆休み明けの8月26日(水)から通常例会方式により実施する予定です。※短縮例会期間の欠席は、特例的にメイクアップしたもの

とみなされるため、短縮例会期間中は欠席の場合でもメイクアップは不要です。

②本年度のビアパーティは、情勢を鑑みて中止とさせて頂きます。

③本年度の夜間例会は、クリスマス例会(12月16日(水))と最終例会(6月30日(水))の2回を予定しています。

④4月14日(水)に「創立30周年記念例会」を予定しています。記念例会は、夜間例会となる可能性もありますが現状未定です。「30周年記念事業委員会」にて詳細が決定次第、ご連絡します。

#### (6)本年度の地区関連の主な行事予定

①WFFと西名古屋区分IMは中止。

②10月24日(土)・25日(日)に開催予定だった地区大会は延期。延期後の日程は未定のため、詳細が通知され次第、ご連絡します。

(7)祝福品について/配偶者誕生日、及び結婚記念日の祝福品が不要の方は、送付を取りやめますので、親睦活動・家族委員会へご連絡下さい。また、昨年度不要を選択した方は本年度も送付を予定していませんので、本年度からまた送付を希望される方はお申し出下さい。

#### (8)7月・8月中の入退会予定

①入会予定/7月29日(水):吉川拓雄さん(岩瀬元会員の後任)。8月26日(水):田辺伸生さん(高瀬元会員の後任)と近藤かえでさん(新規会員)の3名が入会される予定です。

②退会予定/ご栄転により、仲西会員が7月10日(水)での退会を予定されています。退会式は、来週7月8日(水)に実施する予定です。また、後任は現状未定ですが、調整頂いているとのこと。受付に仲西さんへ贈呈するバナーがありますので、皆様ご記入をお願いします。

□役員・理事・委員長紹介 山本裕三会長  
それでは、本年度運営をして頂く方々をご紹介します。

(役員・理事・委員長を紹介:次頁参照)

以上のメンバーで頑張って参りますので、是非ともご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

#### □本年度の祝福について 山本裕三会長

本人誕生日の方には、本年度はコロナ対策として免疫力を高めるために、私のところの赤味噌をご自宅に郵送させて頂きます。是非とも飲んで頂いて、免疫力を高めて頂きたいと思えます。配偶者誕生日と結婚記念日は今まで通り花をお贈りします。

#### 記念日祝福

##### □会員誕生日おめでとう

日比野三吉彦さん(7.1) 近藤元帥さん(7.7)  
岩井孝真さん(7.9) 坪井義之さん(7.19)  
上田和志さん(7.27)

##### □配偶者誕生日おめでとう

両角國男さん(7.1) 佐藤 修さん(7.18)  
坪井義之さん(7.23)

##### □結婚記念日おめでとう

中根かつみさん(7.7) 近藤元帥さん(7.7)

2020-21年度 役員・理事・委員長 (敬称略)

★役員

会 長	山 本 裕 三
直 前 会 長	西 川 達 郎
会長エレクト	笹 谷 俊 道
副会長・クラブ奉仕委員長	笥 正 紀
幹 事	加 藤 友 康
副 幹 事	岩 井 孝 真
会 計	神 保 誠
S A A・会場運営委員長	遠 藤 泰 昭

★理事

会 員 組 織 委 員 長	神 野 重 行
親睦活動・家族委員長	浅 原 英 之
プログラム担当(副)委員長	上 田 和 志
ロータリー情報担当(副)委員長	米 坂 み よ 古
職業奉仕委員長	早 川 敏 江
社会奉仕委員長	高 田 統 夫
国際奉仕委員長	大 西 和 彦
青少年奉仕委員長	長 谷 川 徹

★役員待遇

副 S A A	広 井 幹 康
副 会 計	加 藤 定 伸
会 計 監 査	菅 垣 建
会 計 監 査	佐 藤 修

★委員長・副委員長

出席・ニコボックス委員長	宮 下 一 成
出席担当副委員長	森 美 穂
ニコボックス担当副委員長	大 川 世 紀
会 員 組 織 委 員 会	
会員増強担当副委員長	中 村 修
ロータリー情報担当副委員長	米 坂 み よ 古
職業分類会員選考担当副委員長	小 酒 井 比 呂 志
ク ラ ブ 情 報 委 員 長	辻 雅 人
広報・雑誌担当副委員長	小 原 新 一
クラブ会報担当副委員長	田 中 敏 晶
会 場 運 営 委 員 会	
プログラム担当副委員長	上 田 和 志
会場運営担当副委員長	広 井 幹 康
ソングリーダー委員長	前 田 要
社 会 奉 仕 委 員 会	
社会奉仕担当副委員長	小 川 洋 子
環境保全担当副委員長	小 川 洋 子
椿 賞 委 員 長	清 水 順 二
新 能 委 員 長	小 室 健 次 郎
ロータリー財団・米山奨学会委員長	山 田 晃 也
ロータリー財団担当副委員長	石 黒 隆
米山奨学会担当副委員長	近 藤 元 帥
戦 略 委 員 長	山 本 裕 三
創立30周年記念事業実行委員長	岩 崎 光 記

ニコボックス

- 今年度、会長職を務めさせていただきます。ご協力をお願いします。(山本裕三さん)
- 新年度の門出をお祝いして。(西川達郎さん)
- 新年度を迎えて。(笹谷俊道さん)
- 本年度は、イレギュラーな状況での船出となりますが、「美しく行動しよう」という会長方針に基づき、会長の美しい行動を見習って、1年間幹事を務めさせていただきますので、ご協力、ご指導宜しくお願い致します。また、クラブ運営に関して色々不手際も出てくるかと思いますが、温かい目で見守ってやって頂ければ幸いです。1年間、どうぞ宜しくお願い致します。(加藤友康さん)
- 新しい年度の始まりです。コロナに負けないよう一所懸命活動していきます。今年度も皆さん宜しくお願いします。(岩井孝真さん)
- 山本年度のスタートにあたり、気持ちよくニコさせて頂きます。早く通常例会にしましょう！今日からまるっと1年、粉砕身で、頑張ってください。応援します！(神野重行さん)
- 山本年度の門出を祝して。(早川敏江さん)
- 山本会長、笥副会長、加藤幹事、1年間宜しく。コロナで大変ですが頑張って下さい。(服部清純さん)
- 山本裕三会長年度、いよいよスタートです。笥副会長、加藤幹事、1年間会長をしっかりと支えてあげて下さい。お願いします。(米坂みよ古さん)
- 昨年度に続き、新能委員長を務めます。コロナの影響で今年度は11月15日に開催予定です。(小室健次郎さん)
- 山本年度、期待しています。役員皆さん、ご苦労様です。(川村勝廣さん)
- 山本裕三新会長のご活躍に期待します。(藤井圓隆さん)
- 新年度の理事・役員の皆様、コロナに負けない「ガンバリ」を見せて下さい。(大橋昭治さん)
- 山本丸の出航を祝って。(寺島洋治さん)
- ゆっくりと前進しましょう。(大川 宏さん)
- 山本・加藤丸の出港を祝して。(齋藤孝一さん)
- 山本会長、頑張って下さい！！(盛田兼由さん)
- 山本裕三会長、加藤友康幹事の初例会を祝って。(石黒 隆さん)
- 今期、S.A.A.会場運営委員長に就任しました。スムーズな例会運営を心がけます。ご協力の程、宜しくお願い致します。(遠藤泰昭さん)
- クラブ情報委員会のメンバーの皆様、1年間宜しくお願いします。(辻 雅人さん)
- 本人誕生日。また1つ歳をとりました。(上田和志さん)
- 本人誕生日。アラフィフ時代を楽しむ1年に致します。結婚記念日。大好きな仕事ができますのも夫のおかげと感謝致します。(中根かつみさん)
- 山本会長、加藤幹事、役員皆様、1年間宜しくお祈りします。(両角國男さん)
- 会場運営委員会の会場運営担当副委員長を務めさせていただきますので、宜しくお願い致します。(広井幹康さん)
- 妻の誕生日、結婚記念日(28年目)のお祝いありがとうございました。(仲西恭一さん)
- 山本会長・笥副会長・加藤幹事、1年間宜しくお祈り致します。(六鹿敏也さん)
- ソングリーダー委員長を拝命しました。1年間宜しくお祈りします。(前田 要さん)
- 社会奉仕委員長を拝命致しました。不透明な情勢ですが出来ることを少しずつやっていきたいと思っておりますので、皆様のご助言・ご指導を宜しくお願い致します。(高田統夫さん)
- 加藤友康幹事、頑張れ！(神保 誠さん)
- 本年度、青少年奉仕委員長を拝命致しました。1年間宜しくお祈り致します。(長谷川徹さん)
- 山本会長、笥副会長、加藤幹事、宜しくご指導お願い申し上げます。(小酒井比呂志さん)
- より良い世界を築こうというビジョンを共有する皆様からの自発的な寄付をお願いする事があるかと思いますが、寄付活動を円滑に進める事ができるよう、ご指導、ご鞭撻を1年間宜しくお祈り申し上げます。(山田晃也さん)
- 山本会長、宜しくお願い致します。(伊藤清志さん)
- ご芳志。(笥 正紀さん、清水順二さん、日比野三吉彦さん、石井雄二さん、寺西英宏さん、浅原英之さん)
- ニコ委員長より、頑張ります！(宮下一成さん)
- 健康に感謝して。(1名)
- その他、本人誕生日の方1名、配偶者誕生日の方2名、本人誕生日と結婚記念日の方1名よりご協力頂きました。



2020 - 21年度国際ロータリー  
ホルガー・クナーク会長

「ロータリーは機会の扉を開く」

ロータリアン、ローターアクター、そして友人の皆さん、今は楽観的になるにはふさわしい時ではないと思われるかもしれませんが、今こそ楽観的になるべきなのです。ロータリーができてからも、数多くの悲劇に直面してきましたが、人類はそれも乗り越えてきました。ロータリーは常に世界を癒やすために尽力しています。どんな危機も、再生と成長の機会になります。

新型コロナウイルス感染症が拡大し始めたばかりの頃、アメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会で「ロータリーは機会の扉を開く」という会長テーマを発表しました。ロータリーは入会したクラブが全てではなく、そのクラブを通して終わりなき機会の扉が開かれます。私たちは、自分たちや他の人のために機会を生み出すことが、良いことと信じています。ロータリーの奉仕活動はその規模の大小を問わず、支援を必要としている人々のために機会を生み出します。そして、ロータリーは、より豊かでより有意義な人生を、世界中の友と共に中核的価値観に基づいて送るための機会の扉を私たちに開くのです。

世界は急速に変化しています。これは、今回の危機が始まる前からのことです。昼の例会からオンラインの会合への移行が始まり、Zoom（ウェブ会議システム）やSkype（インターネット電話サービス）で会合が行われるようになる前から、ソーシャルメディアで友情が培われ、旧交が温められ、交流が行われていました。若い人々には奉仕をしたいという強い欲求があります。しかし、ロータリーのような団体で重要な役割を任せてもらえるのかどうか、違う種類のつながりを築く方がより大きな影響を及ぼせるのではないかと、私たちは若い世代から問われています。今こそ、全ての選択肢を検討して、新しい方法を試し、未来のロータリーに向けて備える時です。

新型コロナ禍では誰もが変化に適応せざるを得ませんでした。これは良いことです。この新しい時代の問題に対処し、世界が切実に必要とするロータリーになるためには、私たちは変わらなくてはなりません。それも、劇的に変わるのです。

それが、今年度だけでなく、今後のロータリーの課題です。理想を実現するための手だてを求めている若い世代の考えやエネルギー、意欲を受け入れ、新しい時代に合わせてロータリーを変えていけるかどうかは私たちにかかっています。

世界はこれまで以上にロータリーを必要としています。今後何世代にもわたってロータリーが機会の扉を開いていくようにできるかどうか、それは私たち次第です。



国際ロータリー第2760地区  
岡部 務 ガバナー

「行動するロータリアン！  
世界で何かよいことをしよう、  
TOGETHER！」

ーロータリークラブの奉仕が、  
世界の平和につながってゆきますー

今年2020年は、東京オリンピックの年であり、日本のロータリー100周年の年です。（東京オリンピックは新型コロナウイルスの猛威で残念ですが次年度に延期になりました）

日本は戦後の復興から東京オリンピック、大阪万博を経て奇跡的な成長を遂げました。そこには、自国の努力もちろんですが、世界銀行などを通じて海外からの応援もありました。今、日本は世界でも重要な位置をしめる大国となり、ODAなどを通じて世界の平和にも貢献できるようになりました。

しかし、こうした政治、外交では手の届かない部分が多々あります。私自身も2年前ラオスでの国際奉仕に参加した時、現地の駐ラオス特命全権大使から、「国だけではできないことも多くあり、ロータリーの協力はありがたい」という趣旨の話を頂きました。世界はロータリーに大きな期待を寄せています。

さらに、ロータリーの奉仕は係わった人の人生をも変えてゆきます。今年度のホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」とのテーマを掲げられました。そして、「ロータリーとはクラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや一本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます」とも述べられています。

ポリオ根絶は今年度も最重要事項です。これによって、ロータリーが世界から大きく注目を浴びているからです。また、今年度はロータリーの存在がこれまで以上にクローズアップされています。

さて、当2760地区は日本国内で一番の規模であり、今年8回目になるWFF、2010年から継続するVTTなどは他地区からも注目を浴び大きな評価を得ています。さらに、その他、様々な国内外への奉仕活動を行っています。

しかし、ロータリーは本来、クラブが中心ですのでクラブベースでの活動をもっと活性化させることが重要になります。今回の新型コロナウイルス禍に向けて、ロータリー財団がDDFを活用できるように態勢を作りました。地区内クラブの皆さんも、新型コロナウイルス関連のプロジェクトを推進してください。新型コロナに負けてはなりません。

さあ、日本のロータリー100周年という記念すべき年に、クラブでも大きく奉仕活動を推進し、世界の平和につなげ、仲間を増やして行こうではありませんか！